

これからの高等学校教育のあり方研究会の設置について

文教環境常任委員会

1. 趣旨

秋季入学については、国民的な議論を行いながら、グローバル社会に対応した教育の変革を進めるために、実践的な英語教育、単位互換の推進、奨学金の充実などとあわせて検討を行う必要がある。

全国知事会として、公立高等学校等の設置者の立場から、大学における秋季入学拡大や政府における秋季入学制度の導入検討を視野に入れ、授業時数や修学年限などについての幅広い議論を通じ高等学校教育のあり方を研究し、必要な提言等を行うこととする。

2. 研究会の設置

(1) 組織上の位置づけ

- ・文教環境委員会の下に設置する。

(2) 研究テーマ

- ・大学の秋季入学等を視野に入れたこれからの高等学校教育のあり方
- ・高等学校における秋季入学導入の研究 など

(3) 委員構成

- ・民間有識者（5名程度）及び知事で構成し、全体で10名程度。

3. 研究会の運営スケジュール

令和2年	6月	全国知事会議（研究会設置の提案）
	以降	研究会の構成員、テーマ等を調整
		第一回研究会開催
		※検討を踏まえ、随時提言活動を実施
令和3年	6月	全国知事会議（研究会の報告）
	以降	随時提言活動、メディア発信を実施

以上